

# 兵庫県のり漁場環境情報 (神戸市、東浦海域 4号)

この海域全般にユーカンピアは散見される程度にまで減少しました。窒素は神戸地先で2~4  $\mu\text{g at / L}$ 台、淡路東浦で1  $\mu\text{g at / L}$ 台、神戸沖で1  $\mu\text{g at / L}$ 以下の値でした。神戸地先東部及び神戸沖漁場では、キートセロスの大量発生による弱い赤潮が確認され、その海域ではリンの値が大きく減少しています。

(水温) 神戸地先は平均9.5℃、神戸沖は平均9.2℃、東浦地先は平均9.8℃。

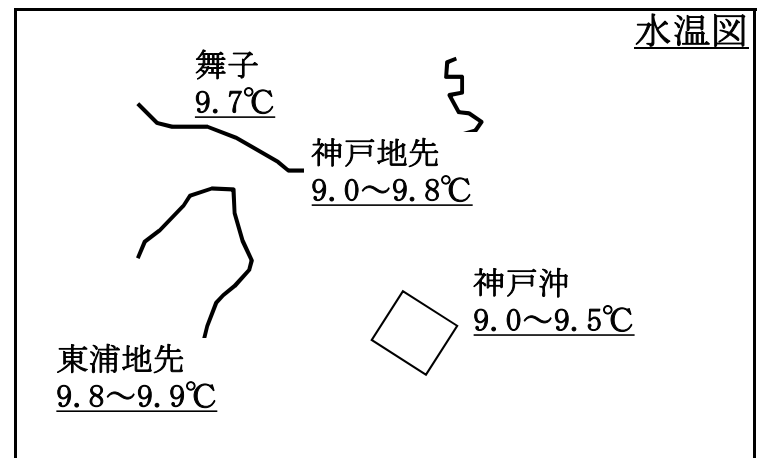
(塩分) 神戸地先：29.07~31.69psu。神戸沖：27.96~31.19psu。東浦地先：31.60~31.68psu。

(栄養塩、珪藻) 水温及び塩分の低かった神戸地先の須磨駅以東ならびに神戸沖漁場の海域において、キートセロスが優占的に大量発生しており、特に神戸沖漁場は栄養塩(窒素・リンとも)が大きく減少している。淡路東浦漁場において珪藻(ユーカンピア・キートセロス他)は散見される程度で少なく、透明度が8m以上と高い状況であった。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
神戸地先	水温	10.4	<b>9.5</b>	9.2	10.6
	窒素	13.7	<b>2.7</b>	6.5	5.7
	リン	0.43	<b>0.23</b>	0.29	0.43
神戸沖	水温	10.8	<b>9.2</b>	9.2	10.1
	窒素	7.7	<b>1.6</b>	3.3	6.0
	リン	0.30	<b>0.07</b>	0.24	0.41
東浦地先	水温	10.9	<b>9.8</b>	9.1	10.3
	窒素	4.0	<b>1.5</b>	2.5	5.6
	リン	0.31	<b>0.25</b>	0.26	0.40

(1/20)

(2/26)



## 栄養塩 (窒素) 図

平成29年2月24日調査

調査時；淡路東浦…北流、神戸地先…西流～止り

調査時間； 8:13~10:56

